

令和7年度 工学部土木工学科学生への技術士第一次試験直前激励会 開催報告

望星技術士会 藤田 孝康

1. 日時

令和7年10月24日（金）15:20～17:00（4時間）

2. 場所

東海大学湘南キャンパス 16号館305号教室

3. 参加者

- 東海大学教員：三神厚教授
- 東海大学学生：16名
- 望星技術士会：6名（笠原勉、齋藤寛、桜井裕一、綿貫啓、庄司大介、藤田孝康）

4. 目的

本激励会は、1か月後に迫った技術士一次試験に挑戦する学生に対し、試験への理解を深めるとともに、合格に向けて励ますことを目的として実施したものである。

5. 技術士第一次試験 直前激励会

（1）はじめに

三神教授より、開催趣旨についてご説明いただいた（写真1）。



写真1 激励会の状況

（2）趣旨説明

今回の目的と概要を以下のとおり説明した（説明者：齋藤、写真2）。

- 技術士第一次試験の概要
- 各科目区分（基礎・適性・専門）
- 本会の趣旨と励まし

（3）技術士第一次試験の概要

技術士第一次試験の概要について、以下を説明した（説明者：齋藤）。

- 試験内容
- 合格者の推移
- 合格判定方法



写真2 趣旨・概要説明（齋藤 講師）

（4）基礎・適性・専門科目

各科目で出題概要を各担当で分担して説明した（写真3, 4, 5, 6, 7）。

- 基礎科目（藤田）
- 適性科目（藤田）
- 専門科目（藤田、齋藤、庄司、綿貫、笠原）



写真3 基礎・適性科目の説明（藤田 講師）

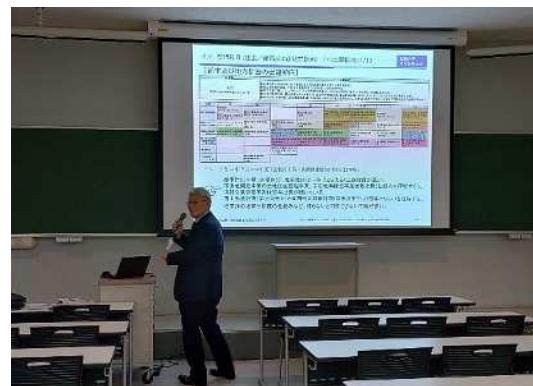


写真4 専門科目の説明（齋藤 講師）

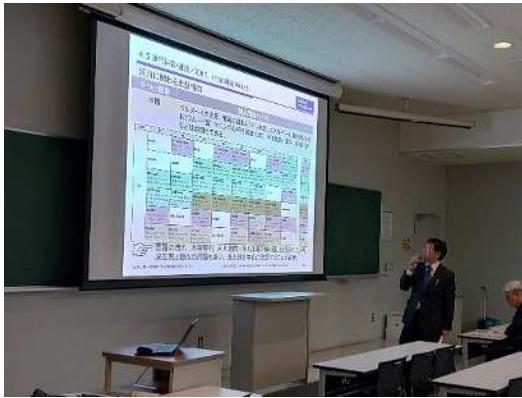


写真5 専門科目の説明（庄司 講師）



写真6 専門科目の説明（綿貫 講師）



写真7 専門科目の説明（笠原 講師）

（5）おわりに

笠原講師より、試験に臨む際の注意事項に触れつつ、建設業界における技術士資格の重要性、学生のうちから受験する意義を伝え、合格に向けて努力してほしいとのメッセージで締めくくられた。

6. 雑感、メッセージ

以下に各講師より、以下のとおり学生へのメッセージが寄せられた。

（1）藤田講師

今回参加いただいた学生の皆さんに感謝します。

スケジュールの都合で2名の方が参加できなかったと聞いていますが、今年は申込者が増加しており、大変心強く感じています。あと1か月、試験に向けてしっかりと準備していただきたいと思います。健闘を祈ります。

（2）齋藤講師

説明会や激励会の開催に加え、先生方の後押しもあり、受験者数が増加したことをとても嬉しく思います。試験日までの追い込みをぜひ頑張って下さい。本会としても、今後も多くの合格者を輩出できるよう支援して参ります。

（3）庄司講師

資料作成は大変な作業でしたが、激励会に参加してくれた学生が、熱心に聴講してくれ、講師としてやりがいを感じました。試験当日までの残り1ヶ月、多忙な学生生活の中ですが学習を続けてもらい、1人でも多くの合格者が出て欲しいと願っています。

（4）綿貫講師

一次試験は、過去問をしっかりと復習すれば必ず合格できます。まずは過去3年分の問題を繰り返し解き、出題の傾向をつかみましょう。努力は必ず結果につながります。合格したら、ぜひ望星技術士会に参加して、先輩技術士たちと交流し、自分の世界を広げてください。今後は、二次試験の合格を目指す仲間を増やしていきたいと思います。

（5）笠原講師

令和7年5月30日実施した一次試験説明会では在学生58名が参加し、多数受験すると期待されました。今回の激励会では16名が参加し、真剣に耳を傾ける姿を見て合格への期待が高まりました。

今後の課題は受験者数のさらなる増加であり、技術士資格の重要性をより一層伝えていく必要があると感じました。

〔謝辞〕

本激励会の開催にあたり、多大なるご理解とご協力を賜りました土木工学科の三神教授に、心より感謝申し上げます。

以上